

ストーマを持つ人が抱える問題の一つが、周囲の皮膚が赤くなったり、ただれたりするトラブルです。原因として考えられるのは▽便や尿が付着することによる刺激▽面板が合っていない▽皮膚

トマから排せつするようになると便意を感じるのでなく、自分の意思で排せつを調整できました。そのため、ストーマの周囲に貼る皮膚を保護する面板と、便や尿をためるストーマ袋を装着し、管理する必要があります。

徳島大学病院皮膚科
排泄ケア認定看護師



ストーマのトラブル

60代男性です。大腸がんと診断されてストーマ(人工肛門)の手術をしました。最近、ストーマの装置から便が漏れて周囲の皮膚が赤くなつてきました。こういう場合はどうしたらいいのか教えてください。

皮膚清潔に 保護剤も活用



面板の種類変更も

どのトラブルも、症状の悪化を防ぐためには早めに対応することが重要です。困った時は1人で悩まず、ストーマ外来や、専門の医師、皮膚・排泄はせつケア認定看護師が勤務する病院で相談してくださ

温めると密着性が高まります。

われせたりするが」とかで考
る、「凸面型」タイプが密
着しやすいので効果的で
す。貼る前に皮膚を少し

す。しわやへこみがある場合は、腹部に圧力を加えたり、凸凹の形状に会

のためすぎ、ストーマの形状変化、腹部のしわやへこみなどが考えられま

の原因としては、面板の
粘着力の低下、便やガスの
漏れがあります。

皮膚を守るために面板を
安定します。

皮膚を守りながら、面板を貼ると、刺激を減らすことができます。

がんに関する質問は
徳島がん対策センター
電話 088 (634) 6442
(平日午前
8時半から
午後5時ま
で) へ。





がん何でもクイズ

徳島県の1年間の罹患者数が最も多いのは大腸がんですが、2番目に多いのは何でしょうか。

①胃がん②肺がん③肝がん
行こうよ！がん検診

徳島新聞令和7年12月27日掲載
コピー、転載禁止